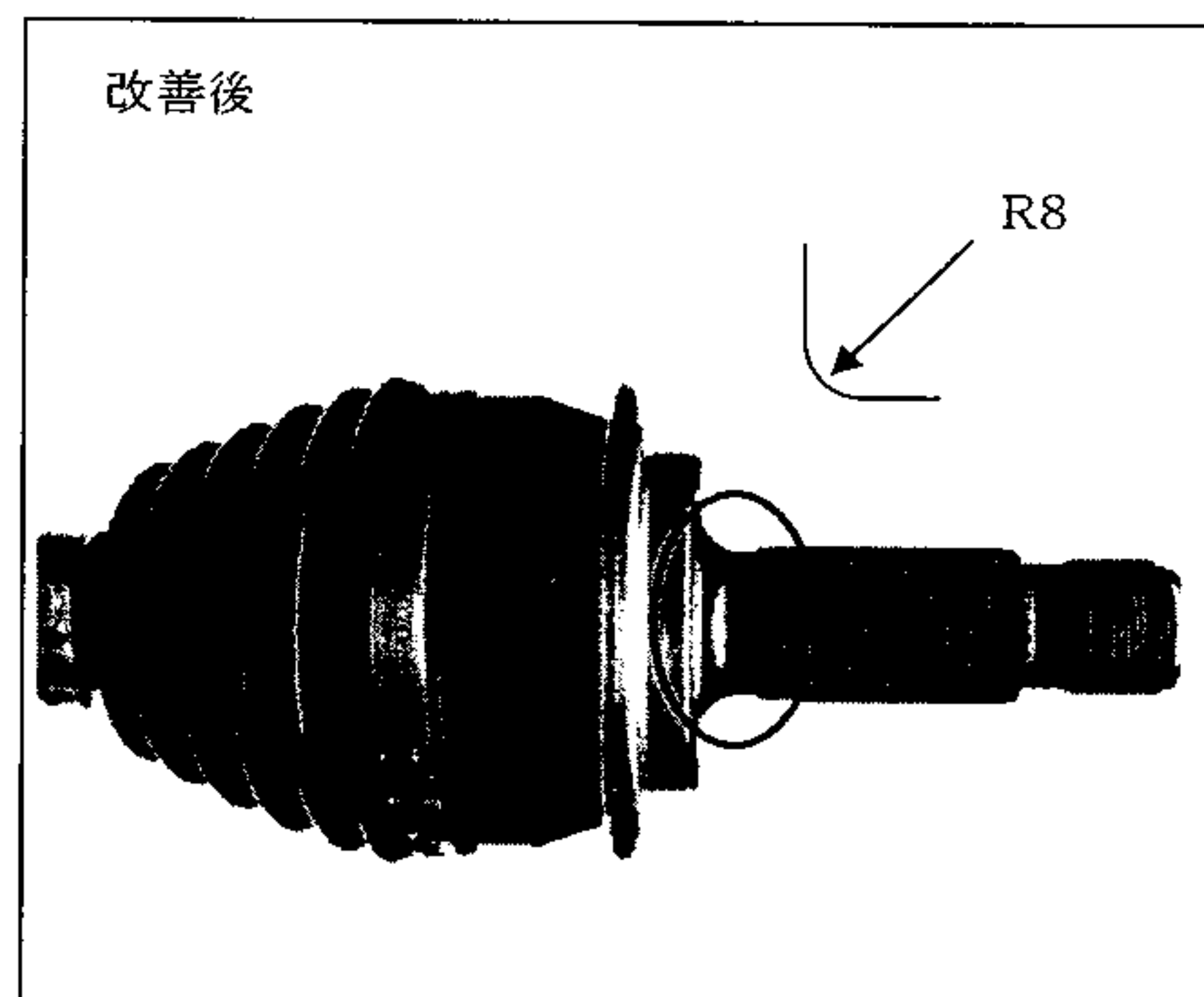
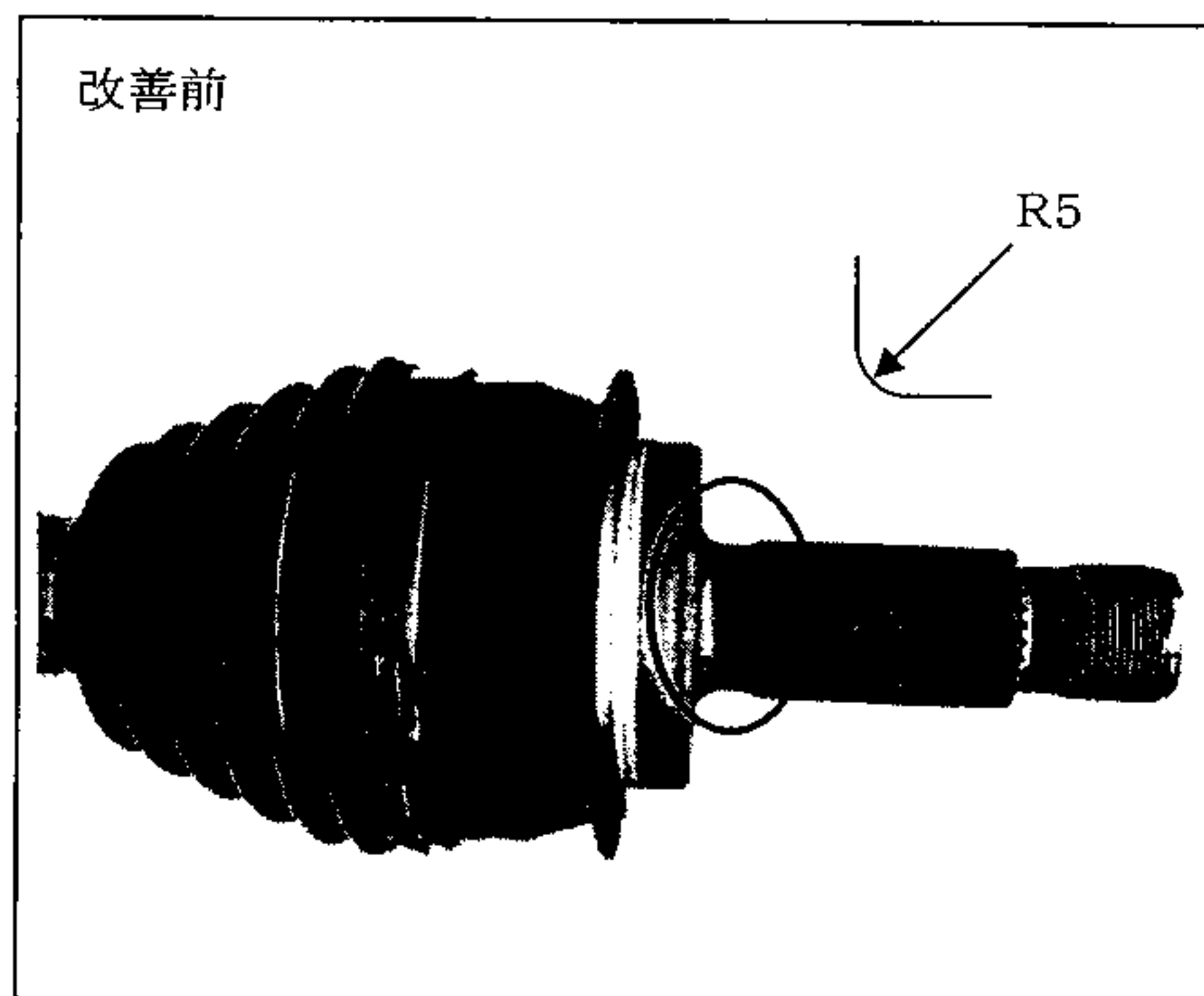
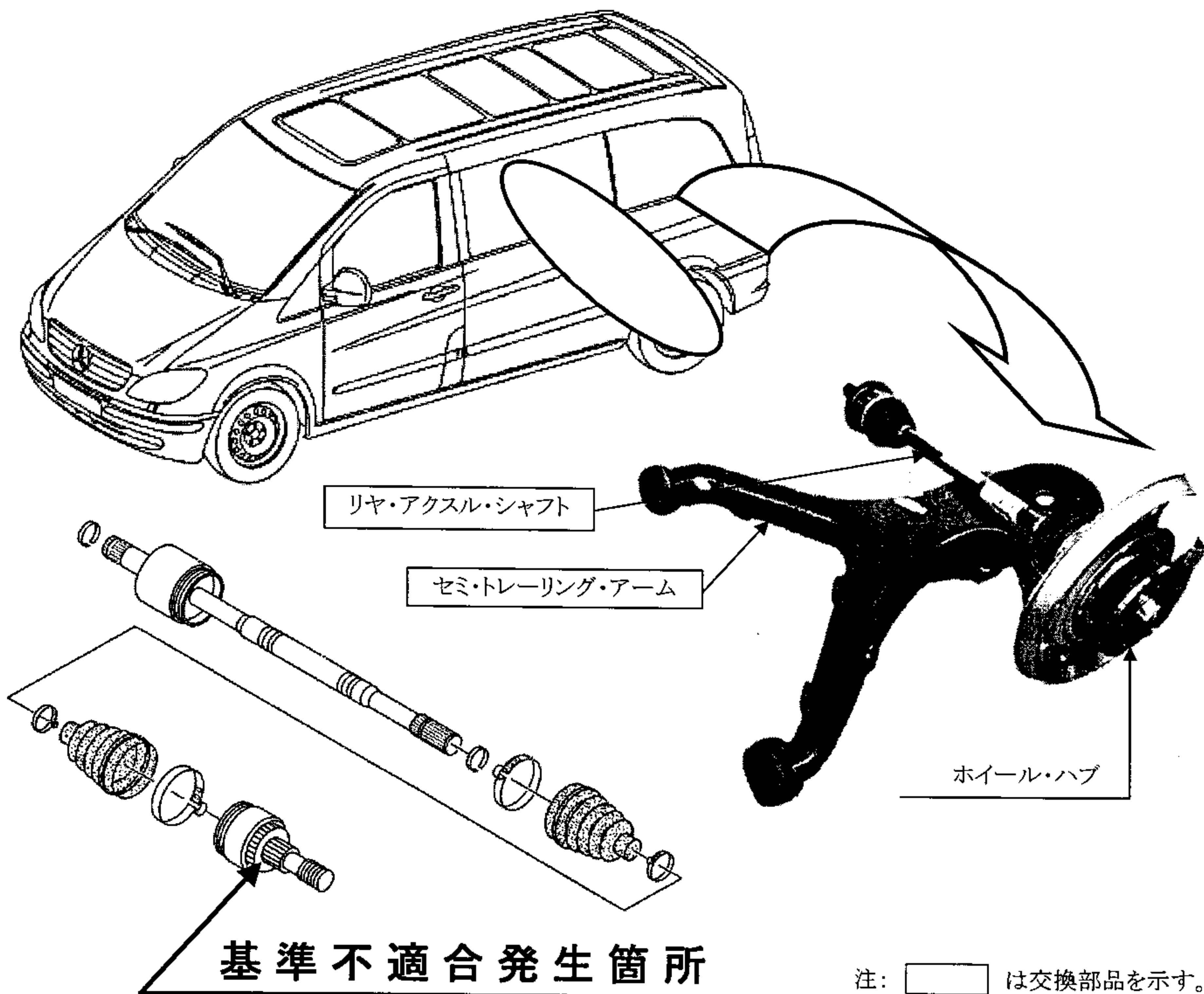


改善箇所説明図



リヤ・アクスル・シャフトのホイール・ハブ側ジョイント部の形状が不適切なため、走行時の負荷が当該ジョイント部の根元に集中し、根元部分に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ジョイント部が折損して走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤ・アクスル・シャフトを対策品と交換し、セミ・トレーリング・アームを新品と交換する。

識別 : 右セミ・トレーリング・アームのフランジ・ボルトおよびナットに黄色ペイントを塗布する。